

● J・ロウ夫妻のカメラとペン 〈最終回〉

日本に帰化した

英国人

ミセス、レオニー三浦をたずねて



▲ミセス・レオニー 三浦

青谷の戦火を免がれた木立ちの多い一角、三浦家の玄
関には古色漂う船のランプがにぶい光を放っている。そ
の横の壁には航海を務め終えた舵がもたせかけてある。
居間はイギリス人らしくやはりビクトリア調に傾いて

いるが、固苦しさはない。

レオニーさん自身が結婚前に作った渋い色調のカラフ
ルな陶器が棚にあり、銅板のエッチングが二枚壁にかか
っている。このエッチングはミス・レオニー・メヤード

が三浦氏を知り染めた頃から交際が続いている日本人の友人の作品で、ロンドンのロイヤル・アカデミー賞をかつさつた記念すべきものである。イギリスで当時建築を勉強していた若い男性は現在高名な建築家で、日本建築界の元老である。

あまたの本と鉢植の植物が十畳程の店間の残った空間をうずめているが、この上、冬には居間に面した庭の鉢植が移動してくるから、居間は全く温室のようになってしまい、足の踏み場もない。重くて水の中で沈んでしまふ珍しい鉄の木の切り株が見事な葉を出して部屋のセンターピースとなっている。「最近グレイブフルーツを食べた時、ちょっと思いついて種を植えてみたら、こんな芽がでて来ましたのよ」と土からこっほり一センチ程覗いてる可愛い芽を愛でるレオニーさんは今だに小さなことにも喜びを見出せる、また、新鮮な驚きを忘れない若い心の持主であると見受けた。

半世紀以上も前に日本人と結婚することを決めた時から、レオニーさんは最早、自分の国はイギリスではなく主人の国だと自分にいきかせて日本人になり切ろうと決心した。

「私がロンドンのロイヤル・インスティテュート・オブ・アカデミーの美学生に時に留学中の三浦と出会い、一年後に周囲の反対を押し切って結婚にこぎつけました。第一次大戦真最中の時です。当時一般のイギリス人の持っていた日本に関する知識といえば、ビッグテイルを結った人が住む竹の生い茂る地球の果ての国という程度のお粗末なものでした。昔中国人の結っていたビッグテイルを日本人も結っていたと思うくらいですから、日本と中国が別々の国であることさえ知らない人が多かったのです」

それは充分頷ける。今でも日本から目と鼻の先、十二、三時間で行ける北米の真中にでも行くものなら、日本には電話はあるか、紙の家ってどんなものか等と聞いてくる人がいくらでもいるのだから。ましてや大正初

期のことだ。レオニーさんの友人や、親類が不安がったのも無理はない。

「その後すぐ日本に旅立ちましたが、戦争のためにスエズ運河は通れず、七十五日かかって日本に帰って来ました。三浦の父は海軍の偉い人で、行動範囲も心も広い人でしたし、母も進取の気性に富んだ人でしたから、変わった嫁を両手を広げて迎えてくれました（小説ほどとぎすの女主人公なみ子さんのお姑さんと正反対のような方であつたらしい）日本でもう一度結婚式をして三浦家の籍に入り、法律的にも正式な日本人になりました。」

同一文化を持っていても、生き方、価値感の異なる二人が結婚した場合、苦勞は並大抵ではないが、二十世紀後半の今でも文化の異なる男女の結婚には思いがけない程の落とし穴が待っている。日本人同志なら何でもないとが他の文化を持つ相手にはぐさつと胸につきささる言葉であつたりする。十九世紀の末、詩人リチャード・キツプリングは余りにも違う東洋と西洋のものを考え方を見て「東は東。西は西。両者は到底、理解し合うことは出来ない」と絶望的な言葉を残している。三浦夫妻が結婚したのはこのすぐ後の大正の初期であるが、夫妻は愛と努力で徐々に東と西に橋をかけていった。

「戦争中も日本人にはとても親切にしてくれました。物事を用心深く運ぶことと思ひやりがあり、親切なのが日本人の長所だと思います」と日本のことを覚えてくると、鬼畜米英と信じた日本人が戦争中は石などぶつつけたのではないかと懸念していたのでホッとするが、周囲の人に大切にされる彼女の幸せは多分に、彼女自身の心立ての良さが招いたものではないかと思われる。日本人になり切ろうとする若い素直なイギリス婦人に心服した人も数少なくはなかったのであろう。

敗戦後の焼野原、余りにも皆の心が灰色で潤いのない時に何かきれいな物は作れないかと考えて、美学生の手がけた刺繍を始めた。蚊帳の環を利用し、乏しい毛糸をかけて地を作り、その上に小花を刺してブローチが

出来た。物があり余る今もレオニーさんは当時の気魄が伝わってくるこのブローチを二十個ほど大切に保存している。色の組合せはお手のものだし、刺繍のデザインヒントは日常の生活にあふれているという。刺繍の教室も着実に成果をあげ、展示会も何度も開いたし、本も出た。去年ご主人は息子さんの住むイギリスにお里帰りをさせてくれた。三浦夫妻の孫娘はチェリストだったレオニーさんのお父さんが手すさびに作ったチェロを使って音楽大学へ行っている。戦後は刺繍一筋にやって来たお母さんに息子さんは骨董品屋をめぐりをして七〇ポンドもする一枚の布切れを捜し出してくれた。ちょっと変色したその布切れには英語のアルファベットとその下に工芸についてという題でエッセイが精細を極めて刺繍されている。その下を見ると驚くなかれ、一八五一年、七歳の

アンサラーグッドという少女の名前が刺繍で署名されている。その技術たるや、現在の刺繍の先生も参ってしまいう腕前。イギリスの少女も昔は厳しくお針仕事を教えられていたことを示すものとしても貴重なものである。額に入って、宝物のコレクションとして扱われている。木立ちのうつそうとする古い西洋館の中で、もうすぐ開かれる昨品展示会に備えて、レオニーさんとお弟子さん達は大童である。トランクが作品で一杯になっている。半世紀以上も前に夫を信じて日本にやって来たレオニーさんは、今はもう心細いこともない。八十一歳の今でも元気に仕事をしておられるご主人と三十五年も三浦家を取り仕切ってくれている塚田でるさん、秘書役の服部清美さん達にしっかりささえられている。日本人と比較して大きすぎる目をひけ目に感じていた可愛いお嫁

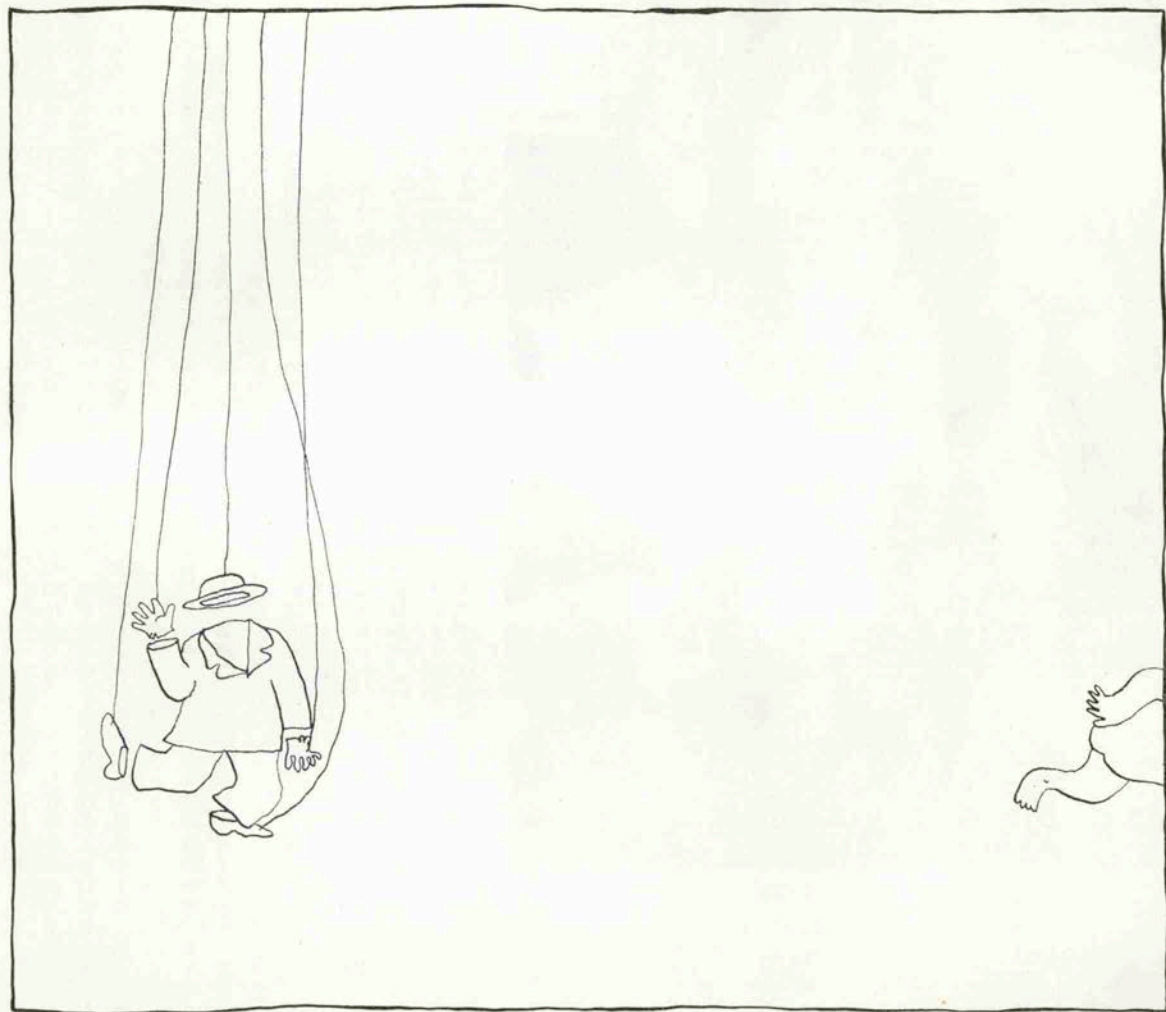


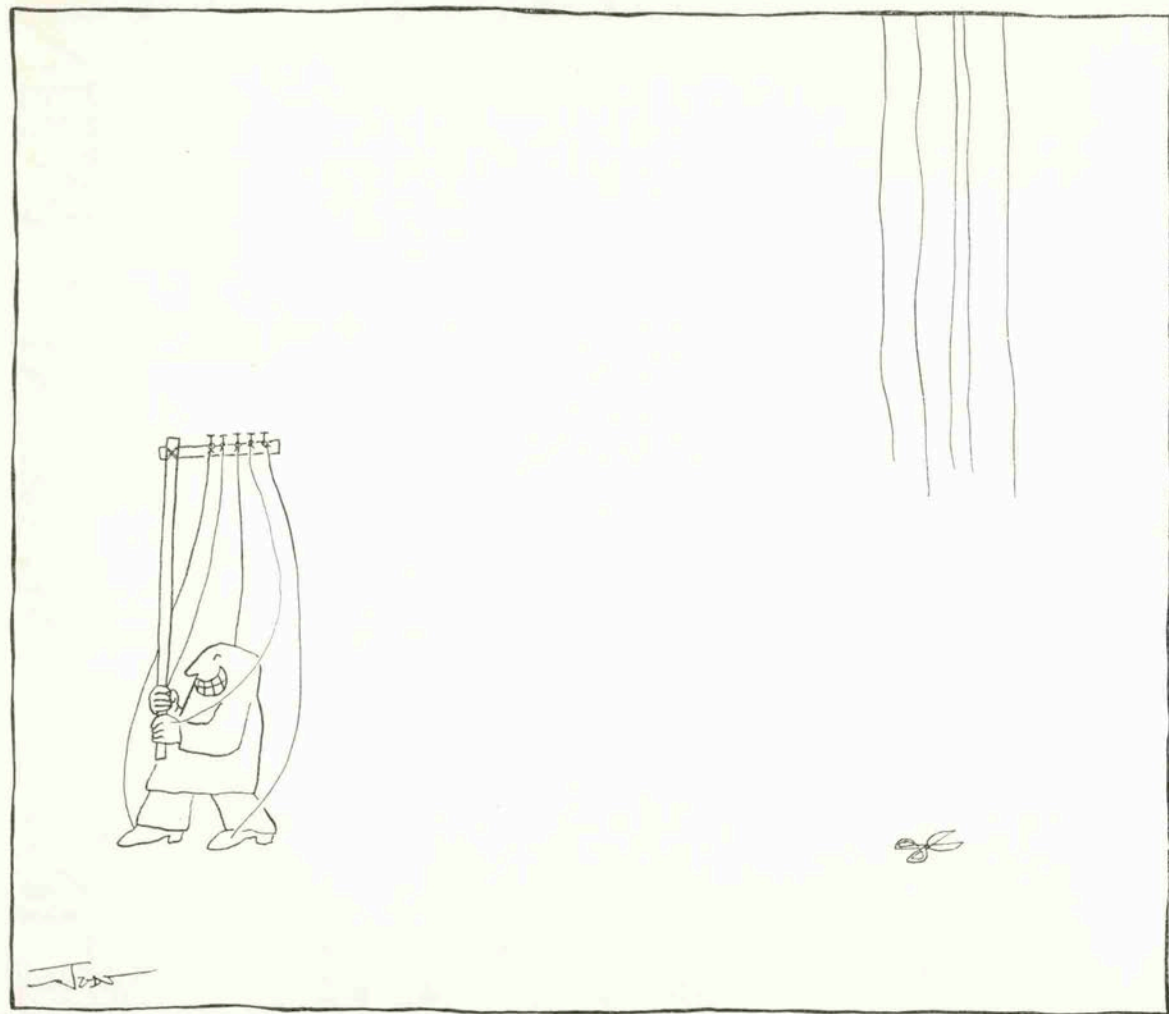
三浦さん（左）と刺繍額をみるロウテル子さん

さんは多くの人達の心を勝ちとった。「もう一度イギリスへ帰りますか」という私の質問に「なぜですか。もちろん帰ります。ジャパンイブマイホーム」という強い言葉が返って来た。

脱出 A 案

●シリーズコミックス マリオネット (最終回) 岡田 淳





CINEMA IN THE WORLD

〈12〉

世界をかける映画人

淀川 長治

という題名で映画人の記事を書けという御注文。

ところが、もはや映画人はすでに早くから世界を駆け廻り、今日はフランス明日はイタリアというわけ。

映画には世界の窓はない。映画が生れたころでも撮影隊は日本を訪れ「日出る国のゲイシャ」などという実写を製作。これが明治の終り。

そしてアイルランドの移民とオランダの移民とイタリアの移民とすべてのユダヤ人たちの手でハリウッド映画が生れ、アメリカが世界で一番早くその世界の窓を開けてスウェーデンからアンナ・Q・ニルスンなる女優を迎え、やがてドイツからポーラ・ネグリ、ついで同じくドイツからのポーラ・ネグリ、その一刻前にスウェーデンからガルボを迎えて、ハリウッドはアメリカに外国の香りを盛りこんだ。思えばチャップリンはイギリス、その同じころのセツシユ・ハヤカワはジャパン。

それがやがてさらに足場をひろめ大作はその国のその土地にロケーションをといて「クオ・ヴァデイス」はイタリアに「十戒」はどこそこにとそのキャメラはその地の風景を実地におさめ、これがシネママそして七〇ミリ時代ともなるやもはやカリフォルニアのハリウッドの人工オーブン・セツトなどではとてもじゃないがチャンチャラおかしくて撮影できるわけもなく、リズとバートンの「クレオパトラ」はローマ、スペインと二派に分けての大ロケーション。いまハリウッドのスタジオ

はカンコ鳥が鳴いています。ああもはや映画はその太陽西にかたむきましたとは、ずいぶんと早や呑み込みのお話で、今やハリウッドでのんびりと撮影などしている時代ではない。

ということよりも三船がメキシコで、そして今やアメリカでドロン、ブロンソンを相手のウエスタン・チャンバラのお話。これもたまたま日本が三船だけを輸出したまでのこと、イタリアのソフィア・ローレン、ハリウッドのチャールトン・ヘストンにウィリアム・ホールデンなどは今日はアメリカ明日はイギリス昨日はイタリア。そのホールデンなどはちゃっかりとホンコンに洋服屋の店まで持つという噂。

「ひまわり」はイタリアがソビエトにロケをしてソビエトの人気女優までその仲間に加えたと思つたら、こんどはスウェーデンが全スタッフしたがえてアメリカでアメリカのフォーク・シンガーの元祖のジョエル・ヒルストレムの伝記を映画化のその「ジョー・ヒル」も早くも封切。

クラウディア・カルディナーレも今日はイタリア明日はアメリカ明日はフランスの多忙女優。

それで彼女の旦那が映画プロデューサーで、それでの旦那協力のソビエト製の「赤いテント」にカルディナーレも登場という次第。

ジャンヌ・モローがアメリカでリー・マーヴィンと共

演ずるかと思うとイヴ・モンタンがバーブラ・ストライサンドとアメリカで共演。いまや映画人は世界を駆け廻るのではなく、世界はひとつ。みんなはひとつ。ころ。

キモノという言葉、ニコンというカメラの名、それがどれくらい外国映画の中に登場したことか。

さらに各国で催される映画祭に出席招待のその映画人。これまた今日はカンヌ明日はベネチア、ついでベルリンにソビエトのどこそこと、これまた各国人のあそこはムービー・ブレイ・グラウンド。

それゆえ世界をかける映画人たる言葉たるや、もはやいささかもニュースになり得ず、あのジョン・ウエインでさえも日本で黒船映画を撮影のそのロケにはせ参じ、



▲ジョー・ヒル

▼「モンテ・ウォルシュ」のジャンヌ・モロー



マールロン・ブランドとグレン・フォードは奈良のロケーションの経験ずみというわけで、日本だけがようやく今になってバリ・ロケですぞ、ニューヨーク・ロケですぞ、ワーツすごいノとはどうも情けない。それもテレビ・コマーシャルがその撮影隊を一週間サンフランシスコにというように、テレビの方が映画ロケの先きをこして、世界をかける三船敏郎ひとりに映画がニヤついたり自慢したりはちと恥づかしい。映画人には世界の地図はない。地球は一つ。その丸い地球の中でみんな一緒に手をとって、もはや各国語をしゃべり得なくばスターの資格なしという次第。映画によってヒコキによって今に世界は一つの言葉になりかねまい。



★北野クラブに社交ダンスのお相手インストラクター

北野クラブにホストならぬ正しいマナーのダンス・インストラクターが、本当の意味の社交ダンスをご指導しますと、ミセスやお嬢さん方のお相手が四人、三カ月前から登場。

彼ら四人は、昼間はふううのサラリーマンで、ダンス教師の免許を持つ人ばかり。その人達のご披露をかねたダンスパーティが十月十九日(土)の昼に開かれ、ワルツに、タンゴに、ジルバ、マンボにブルースなど

と楽しくくりひろげ、秋のひとつきを過ぎた。さてクリスマスも近く、素敵なインストラクターにあなたもご教授してもらってはいかが？

★六甲クラブの特製ローストビーフ

六甲山ケールの下、レストラン六甲クラブでは、調理長西久保実氏の独特の調理によるローストビーフをメニューに加えた。

注文を聞いてからカマに入れるので、約40分は待たされるが、その間ワインを飲み、緑に囲まれた夜のじまを楽しめる。テーブルにサーブされたローストビーフには、西洋ワサビローストした時に流れ出るグレイヴィヨークシヤブディングを好みに調味しながら、季節の野菜料理と共にめしあがっては、二人用六千円。尚、駐車場が広く、約30台収容できる。午前二時迄。



本格的な社交ダンスを楽しむ

★ピノキオにボサノバうまい学生バンド人気上昇中

中山手のビザハウス「ピノキオ」に土曜日と日曜日の夜だけ演奏する学生クラブレット(フルート・ピアノ・ドラム・ベース)のバ



生演奏にのってしまうのだ

ンドが人気上昇中。特にボサノバなどソフトな演奏が得意で、彼等目あての外お客や、ジャズファンが増えている。生演奏の楽しさはバツグン。フルートの谷藤君には若い女性ファンも多いとか……。

★花屋敷オーブン

フラワーロードの花屋敷が十一月十五日メゾン・ド・ファションとしてオープンした。

店主の水原さんが、ブレイに徹した地中海風のファッションと音楽のスナックにと店づくり。新しくイメージチェンジしてのお目見得だ。

●神戸うまいもとドリンキング

カクテルラウンジ

サヴォイ

生田区北長狭通二丁目
TEL 331-2615

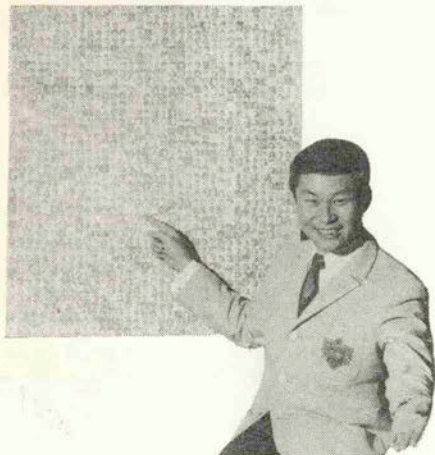
上品なクラシックのインテリアが評判の、カクテルラウンジ「サヴォイ」も現在の場所に移転オープンして一年になる。

小林さん夫妻やパーテンさんの、お客に対する細かい心づかいが店のす



みずみまでいきとどいており、大変気持よくお酒を楽しめる、と遠くから足を運んでくる常連のファンも多い。また小林さんはなかなかのアイデアマンでもあり、この夏から始めたフリーのテレフォンサーブは大喜ばれている。

Will you join us?



サヴォイ'72の顔 募集中!

サヴォイでは1610人の顔写真をレイ
アウトしたポスターを制作中
皆さんも参加しませんか?

★クラシックなインテリアが今評判!

カクテルラウンジ

SAVOY
サヴォイ

ホームパーティでのカクテルの
作り方を電話でお教え致します。
お気軽にどうぞ
TEL 331-2615
高架山側 テキの店北



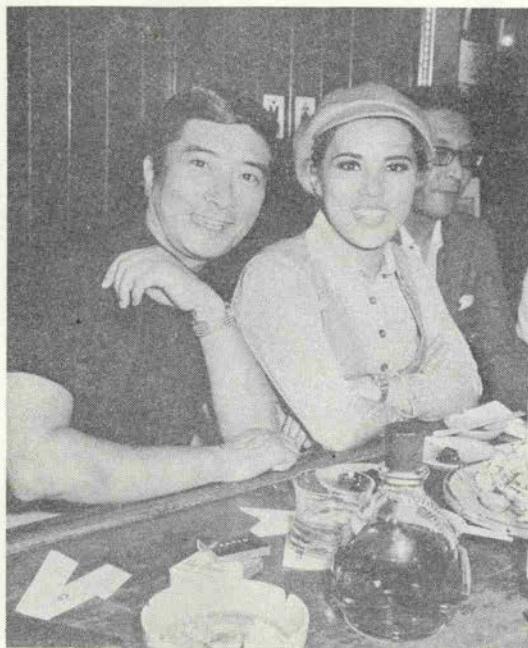
酒 肆
Nouvelle

ヌ ベ ー ル

神戸市生田区北長狭通2丁目14

Phone 331-9005

華やかな舞台がはねてハイボール



小曾根実さんのリサイタルがはねて、竹腰ひろ子さんと



Merry Christmas

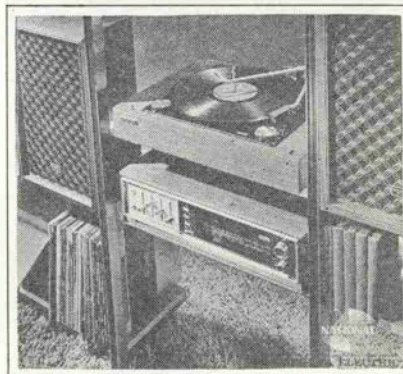
Chianti*

榑 晴 夫

神戸・生田区北長狭通213

TEL 078 (391) 3060

電気器具の粋をあつめました



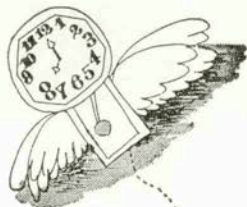
ITL-OTL-OCL 72-WATT
4-Piece HI-FI STEREO SYSTEM

元町家電(株)

神戸市生田区元町通6丁目25

TEL (078) 351-0081

神戸百店会
だより



★バリの暮らしを伝える
サノヘ、71秋の
キャピタルフェア

十月二十八日・二十九日の両日、舶来服飾雑貨サノヘ（元町2丁目）の恒例のフランス・コレクション・ショーが開かれた。毎年、春と秋の二回開かれていたもので、今回は来春夏の発表。受注すると、来春バリから直送されるシステマ・フランスの高級ブレタポルテ・メーカー十一社の着やすい街着を主体に、洗練された色あい、シルエットはまさにボン・グー。肩のはった感じのブレザー、ノーマル・レングス、大人の賢いモードの流れをみせた



サノヘ・キャピタル・フェア

★心斎橋バルコオープン

12月12日、心斎橋に、西武百貨店関西が第1号店舗「心斎橋バルコ」を開店する。地下3F、地上8F、有名専門店60店が入り、

「池袋バルコ」を再現したもの。半分以上が婦人用服飾雑貨で占められる。三階に神戸フロアーがつくられ、神戸百店会からも、ヤング・ファッショ・リーダー芸夢、高級婦人靴のヨシオカ、ケント・シヨップ・フナキヤ、婦人服飾のスギヤ、セリザワ、マサヤが参加する。

★次々と

モロゾフオープン

十月九日オープンしたセリザワ1Fのモロゾフは、広々としたサロン・ムードが好評だ。ユニークなミニューを紹介すると、自由に自分でバターをぬった野菜をのついたりして食べるバスケット・サンド（¥400）チーズ・トースト（¥120）三角形のアイスクリームにアーモンドやらブランデイやら自分の好きなものをかけて食べる（¥150）など、一度いかが？（TEL・391八七一七八）また、新装なった神戸大

丸1F南面フロアーに「カフェ・ド・ベッコ」店もオープン。白い柄子の大きな窓がよいのです。



モロゾフセンター街店

★71、72毛皮の
ファッショ・ショー

国際会館1Fのベニー毛皮店は、井口よし子さん亡くなられたあと、義妹の大島福栄さんが継がれたが、10月18日、国際会館5F小ホールで、パリモード・コレクションを発表した。

若い人にも求めやすいブレタからファンタジックなもの、毛皮本来のもつゴージャスな魅力をいかしたもののなど50点が発表され、今年はその扱いに新鮮さが見られた。また、ブラック・モンキーに爬虫類の皮をあしらったコートも登場。毛皮も本格的個性時代の訪れが感じられた。



ブラックモンキーの毛皮コート

●ショップトビックス

★長い間飯店補で営業を続けていた中川衣装店が、三宮センター街東のビル完成により、11月2日、新店舗に移りました。新住所は、生田区三宮町一丁目17の9（三宮センター街・スタイルビル向い）TEL331・7524

★UCC上島珈琲社では11月5日から、UCCスチュードを新発売。これはオフィスでの接客用・社員の休息時に簡単に本格的なレギュラー、コーヒーが安く飲めるようにセットされたもの。真空包装コーヒー、シュガー、クリーム、フィルター、スチロールカップ、スチロールカップ用ホルダーが揃って9,000円、スチュードがそのままと納められる本製キャピネットと合わせて55,000円で販売される。簡単に本格的なコーヒーが飲め、大幅な経費の節減がはかれる。他にリース契約もある。お問合わせは神戸341・3606、大阪は345・7226/311・7777まで。
★神戸の銘店八店による好評のラウンド・ショップ冬のバーゲンが12月2日、3日明治生命ビル12Fホールで開かれる。百店会メンバーの、エスターニュートの舶来生地・プレタポルテ、タジマの宝飾、元町バザールのネクタイ、渡辺の紳士服地、シラサのハンドバッグ、オカダの洋服、ショール、ヨシオカの紳士、婦人靴、みよしの洋服が、日頃の半額から3割引で買えるため、十時開場にはいつも満員。お早めにどうぞ。
★呉服のちんがらや銀座コア店が11月3日、東京銀座4丁目、銀座インベリアル・ビル4F（和装街）にオープンしました。東京へおいでの時はどうぞ。

ポケットジャーナル

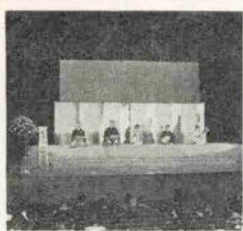


★「県民小劇場」オープン

十一月五日夕方、劇団神戸公演の「三年寝太郎」「瓜子姫とアマンジャク」のプログラムで「県民小劇場」(神戸市生田区下山手通5丁目県庁西庁舎地下)がこけら落としをした。

この小劇場は県や市町村関係の行事にしか使われていなかったが、劇場不足の県内の各劇団や文化団体からの強い要望でこのほど改装され、貸ホールとしてオープンした。

設備は、客席をいれて五百六席、楽屋照明設備、映写設備、ステレジオビエノ、指揮台、放送設備など。使用料は四時間二千円へ練習



県民小劇場での長明演奏会

時〇・六千円(公演時〇午
前九時〇午後十時六千円
公演時〇と低料金で利用
できる。

12月の公演予定は12月4
・5・6日劇団「兵芸」の
私は海峡を越えてしまっ
た。12月12日小城美千子フ
ラメンコ発表会12月19日小
原範子第2回エレクトーン
発表会。なお、この劇場を
利用できる条件は、兵庫県
内で活動しているアマチュ
ア団体・サークルなど。ほ
どよい小劇場だけに、どん
帳や壁面のぬりかえなども
う少し手を加えてほしいも
の。連絡先TEL三四一
七七一(県庁)
内線3280(県民課)

★公立派明石市立市民会館

文学座の女優杉村春子
さんが「一度この舞台で演
じてみたいわねえ」とお氣
に召したという、明石市立
市民会館の舞台見学に出か
けた。ほんまにヨロシイ。
立派なホールと舞台と楽屋

淡路島通う千鳥の明石海峡
のそばだから別荘気分。明
石の人が自慢するのもムリ
はない。設計は安井建築設
計事務所、楽屋裏に重点
を置いた設計は見事。大ホ
ールの収容人数は一五四八
人、どん帳は川西祐三郎描
く明石城が華やかに織りな
され、舞台は大中小のセリ
や、音響、照明などの設備
も充分。平日は営利目的で



明石市市民会館

九時〇二十時七万五千
円。非常に安い。また中劇
場も定員五〇六名で、小
さなおさらえ会やダンスパ
ーティなどにもってこい。使
用料も、平日終日営利目的
の時で三万円。営利を目的
としない場合は約二割は安
い。その他会議室や和室も
あって、その使用料も安
く、造りと設備のぜい沢さ
にはびっくり。
神戸市の市民ホールを作
る方々よ。ぜひぜひご参考
あれ!

誕生日 ありがとう 運動とは



★社内成人式で

本運動のカレンダーを
本運動として、成人式を社会の責
任ある成人として仲間入する人
生の「第二の誕生日」と考えて本
運動の語学用ビラ配りをしてきま
した。

昨年からビラをカレンダーに代
えて全国各地の成人式会場や社内
成人式で配ってきました。
このカレンダーは、名刺版で表
はカレンダー、裏は本運動の簡単
な説明となっています。

みなさんの会社でも、社内成人
式をされる場合は、その際ぜひ
とも本運動のカレンダーを配って
ください。

必要数を十二月二十日まで本
部まで連絡してください。費用は
もちろん無料です。

★誕生日ありがとう運動とは

誕生日のお祝いの中から意欲的
に百円節約し献金する。各家庭で
この問題について話し合う機会を
もつ。このことを手がかりとして
わたしたちすべてが精神薄弱児を
あたたく包む雰囲気を広げると
同時に、一人一人のかけがえのな
い生命について思いをめぐらせ、
誕生日を有意義にする、という運
動です。

誕生日ありがとう本部

神戸市青合区御幸通八丁目九の
一神戸国際会館一階の郵便局の前
TEL(二五)八六一内線二
五八(執務時間午前十時〇午後六
時)

★いきな、神戸市の『洋上成人式』

二十歳になった若者を祝福し、船に招いて語り合い音楽や踊りを楽しんでもらおうという神戸市の『はたちの船』(宮崎カーフェリー所属「はいびすかす」)は十月二十四日、抽選で選ばれた昭和二十六年生まれの男女約千人と宮崎市長、ウィリアム・デビン元シアトル市長らをのせ、約七時間瀬戸内海を周遊した。船内では宮崎神戸市長を囲み「まちづくりと人間性」をテーマに第4回青年会議を開き、グループディスカッションが行なわれたほかフォークグループの歌やバンド演奏、ゴーゴー大会などにぎやかに行なわれた。この「はたちの船」は今年はいじめての試みだが「こんな成人式やったら毎月でもやってほしいわ」と参加者たちは楽しさいっぱいの表情だった。



「はたちの船」出航

★三宮の星の王子さま

阪急三宮東口山側竹葉亭前に毎晩イキな帽子にだて眼鏡、蝶ネクタイにパンタ



南条 武さん

ロンという女性をヒジョーに意識していたでたちの男性が立っている。彼、南条武さん(28歳)は人相、手相靈感、占星学の四つの要素から運勢を占っているが、同志社大神学部卒という肩書を持つ学士さんでもある。半年前から神戸っ子の運勢を占っているが一日平均10-15人のお客さんの殆んどが女性だそうです。土地柄外人を占うこともあるがそんな時は英国仕込みのイングリッシュでお相手するという。な、深夜はトシマの誘惑が多いので十時には閉店だそう。見料五〇〇円。

★神戸元町一〇〇年 出版さる
ミナト神戸のシンボルのひとつとして古くから神戸っ子たちに親しまれてきた元町の約一世紀にわたる歩みを写真と絵と文章でつづった「こうべ元町一〇〇年」が元町地区PR委員会の手で出版された。東は生田神社から西は相生橋の間の十一カ町が明治七年、県によって統合され「元町」と命名されてから近く百年を迎えるのを記念して出版されたもの。

巻頭には小磯良平氏のカ

ット絵を背景に「元町通り百年頌」と題して竹中郁氏が詩を寄せているほか、現在の元町を示すグラビア、大正時代の六年間元町で丁稚奉公した作家、菊田一夫氏の思い出話、宮崎市長や前市立南蛮美術館長の荒尾親成氏らの座談会などもおさめている。(一〇〇〇円) A5判変判、約九十頁。



「こべ元町100年」

★自由に使える広場です

十二月中旬、春日野道商店街のほぼ中央、日栄劇場跡に、ユニークな二階建のビル「ニチエイトウ」がオープンするが、この約五〇坪の吹き抜けフロアをコミュニケーション広場として、誰にでも催しものために無料で貸すことになった。芦屋ルナ・ホテルの設計チーフであった山崎氏の山崎環境計画研究所の設計によるもので、半地下であり中二階あり、段々の店ありホールからは緑の庭がのぞめ、総ガラスばりの異色の建物。飲食店十七店が入り現代の横丁となる。

ゆくゆくは三宮文化に対する春日野道文化として、有線TVの基地にしたいという考えもあるようだ。

□連絡先 2221・642 4 さわらぎ方

美術ガイド



★近代美術館	12 / 4 ~ 12 / 19
東山魁夷展	
★大丸画廊	12 / 30 ~ 12 / 19
西洋近代美術彫刻展	
清水六兵衛の新作展	11 / 30 ~ 12 / 5
人気後援作家の日、洋画ミニチュア展	12 / 7 ~ 12 / 12
迎春床蓆展示	12 / 14 ~ 12 / 19
★そごう6階画廊	12 / 14 ~ 12 / 19
中岡恒雄水彩画展	12 / 14 ~ 12 / 19
レイクラフト創作ジュリエ展	12 / 10 ~ 12 / 15
迎春用掛軸置物展	12 / 10 ~ 12 / 15
★KCCギャラリー	12 / 17 ~ 12 / 31
国鉄鷹島工場写真部9人展	
神戸商大写真美術部アート展	11 / 26 ~ 12 / 2
村上道太郎草木うるし染手描展	12 / 3 ~ 12 / 9
甲南女子大写真部展	12 / 10 ~ 12 / 16
★新光ギャラリー	12 / 17 ~ 12 / 22
渡辺昭三個展	12 / 11 ~ 12 / 27
朝鮮陶磁展	12 / 18 ~ 12 / 27
振袖即売会	12 / 12 ~ 12 / 12
阪神美術作家協会会員展	12 / 24 ~ 1 / 14
★安田画廊	12 / 24 ~ 1 / 14
菊正宗酒造美術部展	
冠野・村瀬二人展	12 / 12 ~ 12 / 17
山下陸士個展	12 / 21 ~ 12 / 26
★アプロ画廊	12 / 12 ~ 12 / 12
星守雄個展	12 / 1 ~ 12 / 10
★さんちかギャラリー	12 / 1 ~ 12 / 10
現代彫刻代表作家展	
★アカデミー画廊	12 / 9 ~ 12 / 14
甲南大美術部三回生展	
アートヘラヴィー展(池田和彦)	11 / 30 ~ 12 / 5
★風月堂ルナ・ピナコチカ	12 / 21 ~ 12 / 26
中島節子個展	12 / 21 ~ 12 / 26

KOBE POST

★神戸新聞の前社会部長前田知茂さんから十月一日付けで編集局整理第一部長に転動しましたとお知らせがいただきました。

★マンガ家の岡田淳さんが、神戸市東灘区本山町北畑二六四番地の1ノ8光陽苑一〇二号へ転居されました。

★京都のジョー岡田ガイダンスCOの岡田さんから、日本で始めての外人向けホームビジットツアーがスタートしたとお知らせが来ました。典型的な京都、大原や古地谷の美しい山野、村々の民家農家、別荘を訪ねる三時間(十一月十一日より毎日京都ハンデクラフトセンターロビー、2時P・M集合)で一人二五〇〇円というプログラム。電話一本で参加できる。神戸での外人接待にご利用ください。京都〇七五(一四一一)三七一六

★彫刻の新谷瑛紀さんは、十一月月中旬またイタリアへ旅立たれました。

★二紀会の中西勝さんが、第一回黒田賞を受賞されました。なお鴨子原の自宅に茶室完成。陶器や流木、一弦琴を飾って、畳の香におう静かな茶室。その趣好をこしらえた茶会を開かれるとか……

★洋画の准田みゆきさんが十月十七日に、野口昌孝さんとめでたく結婚されました。彼は神戸製鐵のマジメな優しいエンジニアです。

★朝日新聞神戸支局編による「神戸の一〇〇人」が神戸新報社から出版された(八七〇円)。その出版記念会が、十一月二十七日(土)午後六時より、執筆者の記者二〇名と、神戸の一〇〇人の人々が集まり開催される予定です。

時、一日一割の割で差額を引くというもの。

TEL 861-4121

★クリスマス・パーティ情報

オリエンタルホテル(Tel 331-1171)

23日5時 料金7000円

出演・ベギー・葉山・シヤデラック

ス ニューポートホテル(Tel 331-1171)

24日5時半〜9時半

大人6500円・小人3000円

(バイキング風)

出演・楠としえ・島津ゆう子

北野クラブ(Tel 331-2351)

20日〜26日5時〜12時 ナイトクラブ・飲み物とオードブル、レストラン・バイキング風 いづれも5000円

ルカルトン(Tel 341-4331)

24日〜26日6時〜9時 2500円

Disco(Tel 311-1931)

23日〜26日11時 3000円

神戸タワーサイドホテル

(Tel 331-2151)

23日〜25日5時〜10時 3000円

ディナーパーティ

五階レストラン「エマラルド」

がスタートした☆神戸移民センターが閉鎖された。5月の出来事。

☆イタリアの巨匠エミリオ・グレコ展ひらく

☆青年の船として洋上大学が東南アジアを巡ぐる。

☆本格的な能楽堂建設が行なわれることになる。

☆さんちかタウン、パル

リ2と姉妹提携。

☆元町が百年を迎えた。

と表情は意外に平穏である。

もつとも関西新国際

空港問題やラッシュシユ船入

港など大きな問題をかかえてはいる。

△Y△



神戸最古のはしご車

★こつと品貸します

★神戸で最古のはしご車を解体、子供たちに贈呈
昭和25年製造の神戸で最古のはしご車「しよりゅう」が十一月二十八日、午後一時〜三時三十分、大丸前のオアシスロードに展示され、その場でバーツを取りはずして子供たちに贈呈される。

これは市の消防局が、十一月二十八日からはじまる「全国秋の火災予防運動」にそなえて、防火作文と防火ポスターを市内の小中学生から募集し、その中から

花時計



激動の一九七一年も暮れようとしている。マスコミでも流行の十大ニュースが登場して紙面を賑わすことであろう。

沖繩の本土復帰。円切り上げ問題。中国の国連参加などニュースにはこの欠かない。

この動きと神戸とは無

縁というわけではないが神戸の文化を中心にしたミニ十大ニュースを考えよう。

神戸つ子にとって一番印象に残るのは☆第一回神戸まつりの開催。みなとの祭とカーニバルが結婚して誕生した市民の祭はまずは成功だった。

☆神戸市電とさような

☆神戸文化センター構想

まとまる。いよいよ中央

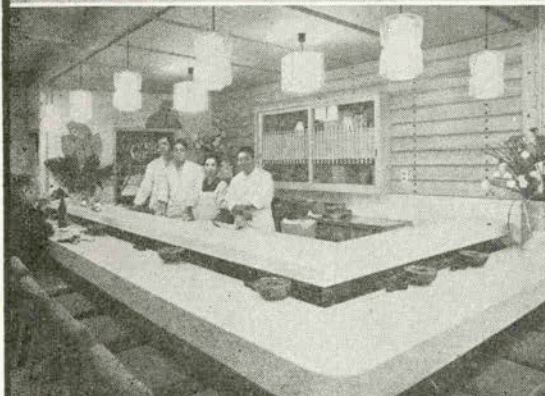
公会堂建設へのスタート

が決定。

☆兵庫県芸術祭が十周年

を迎えて、兵庫県文化祭

ゆったりと落ち着いたスペースで
新しい“味”をご賞味ください。



鮓の又平

神戸三宮生田ノ社ノ西
電話・三の宮 (331) 0935



おいしさが
口いっぱい
ひろがる……
本場の味



- 三宮センター街柳筋店
TEL 321-3446・331-0572
- 新開地店
TEL 576-1191
- 平野店（平野市場内）
TEL 361-0821
- 三宮センター街サンプラザビルB₁
TEL 391-3793